

# 須賀川労働基準協会 通信 (30年10月)

協会のHP

<http://www.srkkyo.sakura.ne.jp> もご覧ください

9月も足早に過ぎ去り、年度後半の10月に入りました。下半期は「福島県産業安全衛生大会」及び「須賀川地区産業安全衛生大会」から活動をスタートします。

福島市で開催される県大会は翌日の「女川原子力発電所」見学とセットで計画し、一泊二日の予定で開催いたします。須賀川地区安全衛生大会は10月17日(水)に開催いたします。大会では事業場表彰5社、個人26名を表彰させていただき、二部として、地元の落語家「松明家五老介」(菊地大介さん)に仕事や安全にかかわりのある落語を聞かせていただきます。

参加申し込みがまだの方は、お申し込みをお願いいたします。

## 【協会活動の報告(9月)】

### <理事会の開催 (9月5日)>

9月5日(水)須賀川市役所庁舎内「ウルトラマン議室」において、今年度第二回目の理事会を開催いたしました。

例年この時期に協会活動の中間報告を行っており、併せて「須賀川地区産業安全衛生大会」での表彰事業場及び個人表彰者を決定する機会になっております。

協会活動は総会で承認いただいた計画に沿って予定通り実施しており、財政的にも順調に推移していることを報告し、理事会の承認を得ました。

表彰事業場及び個人表彰者は次ページに掲載いたします。



出席いただいた監督署: 渡辺署長の挨拶

### <衛生週間実施説明会の開催(9月7日)>



7月の安全週間・10月の衛生週間は産業界をあげて全国的な規模で実施している労働安全衛生活動です。

毎年9月には「衛生週間」を前にして、その準備を進めるための説明会を実施しております。

衛生週間に実施してほしい事項は下記の通り。

1. 事業者又は安全管理者による「職場巡視」
2. 安全旗・スローガン等の掲揚
3. 事故防止・有害物漏洩対応訓練
4. 安全啓蒙活動・他工場見学
5. 須賀川署管内事故状況の周知
6. 労働衛生3管理の再確認  
(作業環境管理・作業管理・健康管理)

### <リスクアセスメント講習の実施(9月21日)>

「リスクアセスメントの講習」は年に2回実施していますが、昨年は受講申し込みが多く、追加で講習会を実施しました。今年も多くの受講をいただき、広い会場を準備いたしました。

右の絵は講習会の最初に提示するプロジェクト資料です。ここで示しているように、リスクアセスメントの必要性から説き起こし、リスクアセスメントの実習を行う講習で、まだリスクアセスメントを実施していないから実施はしているがもっと活発に活動したい事業場まで受講していただいております。

### 今回の研修で学ぶこと

#### 1. リスクアセスメント(RA)の基本

※必要な理由、期待効果  
※RA指針の概要

#### 2. リスクアセスメントの実習

※「リスクの特定」～  
「リスク低減の検討」「再評価」

#### 3. 労働安全衛生

マネジメントシステム  
(OSHMS)の概要

※OSHMS指針の概要  
※構築にあたっての基本的考え方



なぜ、ライオンがいるのか

## <玉掛け技能講習の実施(9月27、28、30日)>

前回、7月の玉掛け技能講習では暑さのため救急車を呼ぶというアクシデントがありましたが、今回の9月の玉掛け講習は台風24号の襲来で、日曜日の実技講習を中止するか、実施するか迷わされました。

TVでは大型台風の被害を日々的に報道しており、日程の延期に傾きましたが、須賀川地方のポイント予報を見ると日曜日は小雨との予報でしたので、実施することにしました。

幸い当日は午後から雨もやみ、予定通り実技講習を実施することができました。

受講者の皆さんのお頃の行いの良さに感謝いたします。



## 【福島労働局・須賀川労働基準監督署との連携に関する情報】

### <監督署の「働き方改革」の啓蒙活動に協力>

6月末に法律が成立した「働き方改革」の内容を広く周知する件について、協会として須賀川労働基準監督署の活動に協力しております。

具体的には監督署の要請を受け、協会として「理事・監事・幹事」42事業場のみなさんに、監督署から事業場への訪問を受け入れ、「働き方改革」に関する説明を聞いてほしい旨の案内書を送りました。

その後、監督署から連絡を取って訪問日程を調整し、法律の説明と事業場の質問を受ける形で、啓蒙活動を展開しております。9月末時点では半分ほどの事業場の訪問を行っているとのことです。

事業場の皆さんには、訪問の目的を「働き方改革」の啓発に限定していることをご理解いただき、ご協力をいたしております。理事・監事・幹事の事業場の皆さんの協力に感謝申し上げます。

### <福島労働局からの要請>

福島県における年次有給休暇の取得率は平成28年で40.5%と全国平均49.4%よりも低い状況にあり、「仕事と生活の調和(ワークライフバランス)」の実現のためにも有給休暇の取得促進が求められています。

10月は「有給休暇取得促進月間」であることから、福島労働局から「有給休暇」の取得促進の啓蒙活動の要請が届いております。

求人倍率が1.2と人手不足が続いていること、企業にとっては厳しい側面もありますが、「仕事と生活の調和」は人材確保の面でも大切なことですので、ご理解いただきご協力をお願いいたします。



10月は「年次有給休暇取得促進期間」です。

— 事業主（使用者）の皆様へ、年次有給休暇の  
計画的付与制度の導入を検討しましょう。 —

## 【福島県産業安全衛生大会の表彰者のご紹介】

福島県産業安全衛生大会は10月4日(木)に福島市で開催されます。その大会において、須賀川署管内から下記のとおり、1事業場と個人3名が表彰されますので、ご紹介いたします。

福島労働局長賞 事業場表彰: 優良賞 東京下田工業(株)福島工場 殿 (石川町)  
福島労働局長賞 安全衛生推進賞 薄井 充良 殿  
福島県労働基準協会長賞 産業安全関係 横山 敦 殿  
福島県労働基準協会長賞 労働衛生関係 溝井 久夫 殿

## 【須賀川地区産業安全衛生大会の表彰事業場のご紹介】

10月17日(水)に開催される須賀川地区産業安全衛生大会で表彰される事業場をご紹介いたします。

須賀川労働基準協会長賞 優良事業場<安全> パラマウント硝子工業(株) 殿  
須賀川労働基準協会長賞 優良事業場<安全> 只野建設(有) 殿  
須賀川労働基準協会長賞 優良事業場<衛生> 大同電器(株)  
須賀川労働基準協会長賞 優良事業場<衛生> (株)トライアンフ  
須賀川労働基準協会長賞 優良事業場<衛生> ホテルサンルート須賀川